

予算審議



予算審査特別委員会委員長の秋山議員

今定例会より予算については、予算審査特別委員会を設置することになりました。委員長は秋山行三議員、副委員長は菅澤正夫議員が指名され、議員全員が委員となり審査しました。

〔一般会計〕

伊藤信也委員 厳しい財政状況の中、町税が前年度と比較し1億1,000万円(5.3%)減少していますが、この内容について伺います。
税務課長 サブプライムローン等の影響により、前年度と比較して法人町民税の収納を5,700万円余りの(32.6%)減額と見込んだことや、固定資産税において評価替え等の関係から家屋分について税収が減少することによるものです。

越川幸昭委員 町内循環バス運行委託料について伺います。
企画財政課長 循環バスは、多古ルート、久賀ルート、常盤・中ルートの運行を実施しておりますが、各ルート毎に1年間の費用の積算を行い委託料を決めております。1ルートあたり830万円から840万円の費用が掛かります。



みんなの足として働く循環バス

土井清司委員 たい肥利用促進集団育成支援事業補助金の内容について伺いたします。
産業経済課長 耕畜連携により家畜排せつ物の適正処理を行うため、マニアシプレッダーの導入を図るものです。1/3が事業者負担となります。

柳下義衛委員 ひとり親家庭医療費が減額になっております。その内容について伺います。
子育て支援課長 平成19年度、20年度の実績を基に予算計上いたしました。制度的に変わったということではありません。

小川藤男委員 道の駅に設置されているマイナス帯電生成装置の効果について伺いたします。
町長 効果について疑問のある装置であるならば撤去も考え、リース期間の関係と併せて精査の上検討したいと考えています。

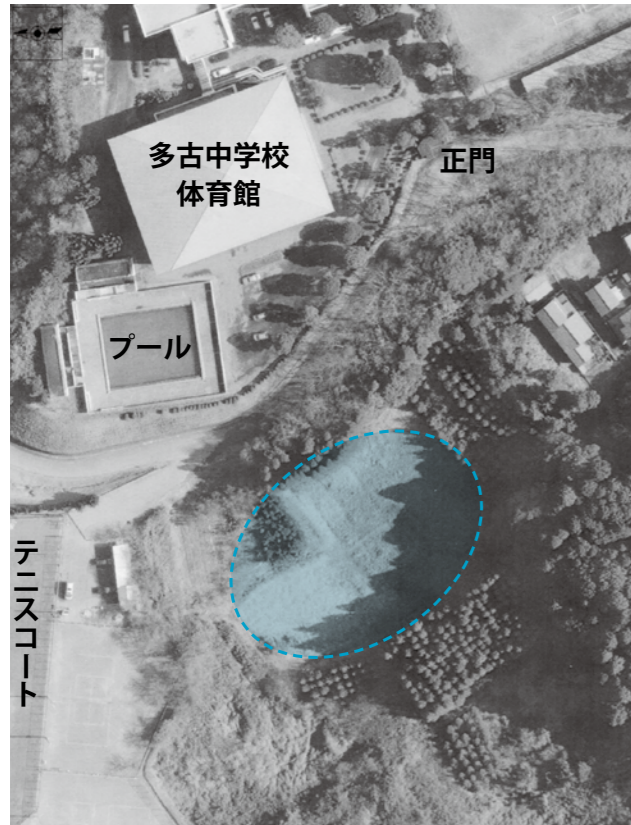


整備が進む町道飯笹・西古内線

出来ませんでした。工事方法等を検討しながら、平成21年度に完成できるよう努力したいと考えております。

勝又 剛委員 旧多古第三小学校校舎の撤去工事について伺いたします。
教育課長 体育館と旧家庭科室は残し、その他の校舎部分は撤去する予定です。旧家庭科室の利用方法やグラウンドの整備については、検討委員会で協議し地元で説明したいと考えております。

加瀬芳廣委員 多古中学校第2グラウンドの整備内容と道路や排水の敷設について伺いたします。



多古中学校第2グラウンド予定地

〔学校給食センター会計〕

椎名義光委員 一食あたりの単価の設定基準と集金システムの変更について伺いたします。
学校給食センター所長 給食原材料にかかる経費を基準に単価を設定しております。今回、原材料費の高騰により月額200円から300円の値上げを予定しております。また、給食費の集金については、センターで収納状況が

教育課長 用地内の立木等を除去し暗渠排水を行い整地・てん圧を行います。グラウンド整備と併せて道路や排水の敷設を予定しており、夏休み明けには使用したいと考えております。

〔病院会計〕

所 一重委員 医師が増加することにより、診察時間の変更など改善がされるのか伺います。
病院事務長 医師は増えてきておりますが、特に内科の診療体制を元に戻すことができるのか、院内で検討しております。住民の皆様にご迷惑をお掛けしておりますので、早く以前の診療体制に戻れるよう努力したいと考えております。

一元管理できるようシステム変更を行うものです。

〔水道会計〕

菅澤昌則委員 石綿セメント管更新事業の計画について伺いたします。
水道課長 平成12年度から事業化し改善してきましたが、平成23年度に多古町すべての石綿管から铸铁管等への更新が終了する予定です。

※予算審査特別委員会での質疑は3月11日・12日の2日間にわたり行われました。
 ここでは、一部の質疑内容を掲載いたしました。